平成30年度　事務事業評価シート

事務事業名	台東区産業フェア	所管	文化産業観光部 産業振興課

事務事業の概要

項目	内容
行政計画	事業NO. 12　計画事業名：産業フェアの開催
長期総合計画体系	［基本目標］ Ⅰ－1. 産業の活性化 ［小　　柱］（1）中小企業の経営革新支援 ［施　　策］ ③企業力の向上支援
事業の開始・終了年度	［事業開始］ 平成２８ 年度 ［終了予定］ － 年度
根拠法令等	要綱　〔法令等名〕台東区産業フェア実行委員会設置要綱 台東区産業フェア実行委員会に対する補助金交付要綱
事業対象	直接の対象　：台東区内に事業所を有する中小企業 最終的な対象 ：同上
事業目的	経営環境の改善や販路開拓などに取り組む意欲的な事業者を支援し、台東区ブランドを国内外に発信する。
事業内容［２９年度］	ビジネス向けを基本としつつ一般消費者向けの企画も盛り込んだ台東区産業フェア2017を下記のとおり開催した。 ●日程：平成29年10月26日（木）、27日（金） ●場所：都立産業貿易センター台東館7階、台東区民会館8階、区立花川戸公園 ●実施内容： （1）ビジネス向け展示商談会、（2）一般向け販売、（3）伝統工芸実演・ワークショップ、（4）セミナー
委託の有無	なし
補助金の有無	なし
委託内容	なし

事務事業の実績

種別	指標の名称	単位	３１年度 目標値	２７年度 実績	２８年度 実績	２９年度 実績	２９年度 目標値	２９年度 達成率
活動指標	出展者数	社	90	–	90	92	ー	–
成果指標	出展者満足度	%	70.0	–	50.0	40.0	ー	–

項目		２７年度	２８年度	２９年度
決算額　（単位：千円）		–	30,337	27,072
事務事業コスト（単位：千円）	人にかかるコスト（人件費など）	–	8,025	7,123
	物にかかるコスト（物件費・維持補修費）	–	43	10
	その他のコスト（扶助費・補助費など）	–	30,295	27,063
	総経費	–	38,363	34,196
財源項目（単位：千円）	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）	–	0	0
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）	–	0	0
	一般財源（区負担額）	–	38,363	34,196

前回評価から29年度に改善した事項	平成30年度から評価対象となったため、前回評価なし

評価の視点

	評価	評価の理由
必要性	3	比較的安価なコストで参加でき、ビジネス来場者・一般来場者に加え異業種の出展者とコンタクトの機会があるため、とくに総合展示会への出展経験の少ない中小企業のチャレンジやBtoBの取引に専ら携わる事業者が消費者に接する機会となっている。
効率性	3	29年度の第2回開催から、ビジネス向けをメインとしつつも一般向けの取り組みを行い、より幅広く販路開拓や台東区の産業PRができるように取り組んでいる。
手段の適切性	2	台東区の企業・地場産業を国内外に発信するための総合展として、実行委員会形式で意見を取り入れながら運営していく方法は適切と考えるが、バイヤーを含めた来場者数の増加及び出展者満足度の向上のため、フェアの実施方法や企画内容等、より効果的な方法を考えていく必要がある。
目的達成度	3	ビジネス展示商談会を基本としつつも、一般消費者が来場しても楽しめるよう販売や体験等の企画を用意し、より多くの方々に区の産業を発信できるよう取り組んだ。

［総合評価］※上記４つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。

台東区の地場産業・企業が業種の垣根を越えて集まるフェアを開催することで、観光のイメージが強い台東区の産業の多様性を広くPRし、異業種の出展者同士の交流に寄与している。一方で、出展者の満足度を向上させるため、来場者や商談機会を増やす工夫をする必要がある。

今後の方向性	
改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了